

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年11月11日

上場会社名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社
 コード番号 2573 URL <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角野 中原
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部担当 (氏名) 前田 則彦
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東 札

TEL 011-888-2051

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年12月期第3四半期 | 47,864 | — | △259 | — | △255 | — | △281 | — |
| 20年12月期第3四半期 | 54,554 | △1.8 | 583 | △53.8 | 611 | △51.0 | 508 | △45.8 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年12月期第3四半期 | △7.71 | — |
| 20年12月期第3四半期 | 13.90 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年12月期第3四半期 | 43,263 | 34,764 | 80.4 | 951.42 |
| 20年12月期 | 43,451 | 35,616 | 82.0 | 974.69 |

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 34,764百万円 20年12月期 35,616百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|-------------|----------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年12月期 | — | 9.00 | — | 9.00 | 18.00 |
| 21年12月期 | — | 6.00 | — | — | — |
| 21年12月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

期末配当金については、現時点では未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 64,500 | △10.1 | △850 | — | △840 | — | △940 | — | △25.73 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年12月期第3四半期 38,034,493株 20年12月期 38,034,493株

② 期末自己株式数 21年12月期第3四半期 1,495,363株 20年12月期 1,493,799株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年12月期第3四半期 36,539,881株 20年12月期第3四半期 36,551,339株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる可能性があります。

2. 当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策と位置づけ、安定配当を行うことを基本方針としておりますが、期末配当予想額につきましては、現時点では未定であり、今後の業績実績を総合的に勘案した上で提案させていただきます。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費など一部に持ち直しの動きが見られるものの、企業収益は大幅な減少が続き、失業率が過去最高水準となるなど、厳しい状況が続きました。

清涼飲料業界では、シェア争いが激しさを増し、業界再編の動きも見られるなど、引き続き予断を許さない状況が続きました。

このような状況のなかで、本年度は新たにスタートした中期経営計画「Restart 2009～北の大地とともに～」のもと、エリア別及びチャネル別の販売体制を再構築するとともに、販売部門、製造・物流部門、スタッフ部門が三位一体となった活動を推進し、市場競争力を強化しました。また、収益性の高いパッケージの販売や納品価格の見直しを行なうとともに、国内最軽量ボトル「e coるボトル しぼる」を採用した新ウォーターブランド「い・ろ・は・す」に札幌市清田の水を採用し、地産地消の推進とあわせ環境保全に貢献しております。さらに、コーヒー飲料の最需要期を迎えるにあたり、「秋季ジョージア全国プロモーション」を実施するなど、ジョージアブランドのセールス拡大に注力しました。

当社グループの企業体質の強化策として、平成21年2月1日に北海道ベンディング株式会社と北海道ビバレッジサービス株式会社を、平成21年9月1日に北海道コカ・コーラプロダクツ株式会社と北海道マシンメンテナンス株式会社を合併し、さらなる機能強化と業務効率化に努めました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、478億6千4百万円（前年同期比12.3%減）、営業損失は2億5千9百万円（前年同期は5億8千3百万円の営業利益）、経常損失は2億5千5百万円（前年同期は6億1千1百万円の経常利益）、四半期純損失は2億8千1百万円（前年同期は5億8百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

《飲料・食品製造販売事業》

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント間消去前売上高は、460億9千6百万円（前年同期比9.1%減）、営業損失は3億1千万円（前年同期は3億7千5百万円の営業利益）となりました。

《その他の事業》

その他の事業は、貨物自動車運送業、保険代理業及び書籍等の販売で構成されております。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント間消去前売上高は、47億5千4百万円（前年同期比28.5%減）、営業損失は1千2百万円（前年同期は1億1千9百万円の営業利益）となりました。

なお、前年同期金額及び前年同期増減率は、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千8百万円減少し、432億6千3百万円となりました。これは主に、商品及び製品が増加したものの、投資有価証券、前払年金費用が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ6億6千3百万円増加し、84億9千9百万円となりました。これは主に、買掛金の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億5千1百万円減少し、347億6千4百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

当第3四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローについては、営業活動により得られた資金は、28億7百万円になりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失4億5千3百万円、減価償却費24億7千8百万円、退職給付引当金の増加6億1千9百万円、たな卸資産の増加20億2千2百万円、仕入債務の増加13億5千6百万円などによるものであります。投資活動の結果によって使用した資金は、販売機器等の有形固定資産の取得27億7千1百万円などにより、28億2千5百万円になりました。財務活動の結果によって使用した資金は、配当金の支払5億4千3百万円などにより、5億6千3百万円になりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末に比べ5億8千1百万円減少し、37億9千8百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年12月期の連結業績予想につきましては、雇用情勢は依然として厳しい状況が続いており、個人消費は低調に推移するなど予断を許さない状況が続くものと予想されますが、売上高の拡大やコスト削減を実施するとともに、業務効率化を推進し、収益の確保に努めてまいります。

したがって、平成21年8月5日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

（固定資産の減価償却費の算定方法）

定率法を採用している資産については、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

（四半期財務諸表に関する会計基準の適用）

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、当第3四半期連結累計期間は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号のただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

（リース取引に関する会計基準の適用）

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース取引開始日が会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

これによる、損益への影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日) |
|---------------|-------------------------------|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,818 | 4,400 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,654 | 5,157 |
| 商品及び製品 | 4,365 | 2,566 |
| 原材料及び貯蔵品 | 246 | 22 |
| 未収入金 | 1,248 | 959 |
| その他 | 456 | 837 |
| 貸倒引当金 | △25 | △23 |
| 流動資産合計 | 14,764 | 13,921 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 7,519 | 7,800 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 3,128 | 3,184 |
| 販売機器(純額) | 4,458 | 4,319 |
| 土地 | 6,544 | 6,564 |
| その他(純額) | 579 | 437 |
| 有形固定資産合計 | 22,229 | 22,307 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 313 | 363 |
| その他 | 125 | 24 |
| 無形固定資産合計 | 438 | 388 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 441 | 953 |
| 長期貸付金 | 482 | 259 |
| 前払年金費用 | 4,126 | 4,746 |
| その他 | 846 | 949 |
| 貸倒引当金 | △66 | △74 |
| 投資その他の資産合計 | 5,830 | 6,834 |
| 固定資産合計 | 28,499 | 29,530 |
| 資産合計 | 43,263 | 43,451 |

(単位:百万円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日) |
|--------------|-------------------------------|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,034 | 678 |
| 未払金 | 1,301 | 1,659 |
| 未払法人税等 | 71 | 150 |
| 賞与引当金 | 384 | — |
| 設備関係未払金 | 211 | 560 |
| その他 | 1,567 | 1,689 |
| 流動負債合計 | 5,571 | 4,738 |
| 固定負債 | | |
| 長期未払金 | 918 | 944 |
| 繰延税金負債 | 1,708 | 1,974 |
| 退職給付引当金 | 166 | 166 |
| その他 | 134 | 11 |
| 固定負債合計 | 2,927 | 3,097 |
| 負債合計 | 8,499 | 7,835 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,935 | 2,935 |
| 資本剰余金 | 4,924 | 4,924 |
| 利益剰余金 | 27,796 | 28,625 |
| 自己株式 | △898 | △898 |
| 株主資本合計 | 34,757 | 35,587 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7 | 28 |
| 評価・換算差額等合計 | 7 | 28 |
| 純資産合計 | 34,764 | 35,616 |
| 負債純資産合計 | 43,263 | 43,451 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 47,864 |
| 売上原価 | 28,238 |
| 売上総利益 | 19,626 |
| 販売費及び一般管理費 | 19,885 |
| 営業損失(△) | △259 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 13 |
| 受取配当金 | 4 |
| 受取賃貸料 | 21 |
| その他 | 62 |
| 営業外収益合計 | 101 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 2 |
| 固定資産除却損 | 47 |
| 寄付金 | 20 |
| その他 | 27 |
| 営業外費用合計 | 97 |
| 経常損失(△) | △255 |
| 特別利益 | |
| 前期損益修正益 | 15 |
| 固定資産売却益 | 10 |
| その他 | 3 |
| 特別利益合計 | 28 |
| 特別損失 | |
| 前期損益修正損 | 5 |
| 固定資産除売却損 | 103 |
| 減損損失 | 43 |
| 投資有価証券評価損 | 68 |
| その他 | 6 |
| 特別損失合計 | 226 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △453 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 93 |
| 法人税等調整額 | △265 |
| 法人税等合計 | △171 |
| 四半期純損失(△) | △281 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △453 |
| 減価償却費 | 2,478 |
| 減損損失 | 43 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △5 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 384 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 619 |
| 受取利息及び受取配当金 | △17 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 140 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 68 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 0 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 664 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △2,022 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 1,356 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 102 |
| その他 | △384 |
| 小計 | 2,974 |
| 法人税等の支払額 | △166 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,807 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △2,771 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 21 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △160 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △2 |
| 出資金の回収による収入 | 410 |
| 貸付けによる支出 | △292 |
| 貸付金の回収による収入 | 68 |
| 利息及び配当金の受取額 | 17 |
| その他 | △117 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,825 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| リース債務の返済による支出 | △16 |
| 自己株式の取得による支出 | 0 |
| 配当金の支払額 | △543 |
| その他 | △2 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △563 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △581 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,380 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,798 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)

| 種類 | 飲料・食品 製造販売事業 (百万円) | その他の事業 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|---------------------------|--------------------------|-----------------|------------|-----------------|-------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 46,096 | 1,768 | 47,864 | — | 47,864 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 0 | 2,986 | 2,986 | (2,986) | — |
| 計 | 46,096 | 4,754 | 50,850 | (2,986) | 47,864 |
| 営業損失(△) | △310 | △12 | △322 | 62 | △259 |

(注) 1 事業区分の方法は日本標準産業分類を参考とし、事業実態に合わせて区分しております。

2 各事業区分に属する主要な商品及び製品の名称等は、次のとおりであります。

| 事業区分 | 主要な商品及び製品の名称等 |
|-------------|--|
| 飲料・食品製造販売事業 | コカ・コーラ、ファンタ、ジョージア、アクエリアス、一(はじめ)、爽健美茶、い・ろ・は・す、紅茶花伝、クー |
| その他の事業 | 貨物自動車運送業、保険代理業、書籍等の販売 |

② 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

③ 海外売上高

当第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年9月30日)において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前第3四半期に係る財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 前第3四半期連結累計期間 |
|----------------|-------------------------------|
| | (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日) |
| I 売上高 | 54,554 |
| II 売上原価 | 33,727 |
| 売上総利益 | 20,827 |
| III 販売費及び一般管理費 | 20,244 |
| 営業利益 | 583 |
| IV 営業外収益 | 124 |
| 1 受取利息 | 19 |
| 2 受取配当金 | 5 |
| 3 固定資産賃貸料 | 30 |
| 4 自動販売機補助金 | 28 |
| 5 その他 | 40 |
| V 営業外費用 | 96 |
| 1 支払利息 | 1 |
| 2 固定資産除売却損 | 24 |
| 3 貸与資産減価償却費 | 4 |
| 4 寄付金 | 31 |
| 5 調査費 | 17 |
| 6 その他 | 17 |
| 経常利益 | 611 |
| VI 特別利益 | 99 |
| 1 固定資産売却益 | 18 |
| 2 貸倒引当金戻入益 | 6 |
| 3 役員退職慰労引当金戻入益 | 70 |
| 4 その他 | 3 |
| VII 特別損失 | 132 |
| 1 固定資産除却損 | 10 |
| 2 生産資産廃棄費用負担金 | 13 |
| 3 投資有価証券評価損 | 95 |
| 4 その他 | 12 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 577 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 61 |
| 法人税等調整額 | 8 |
| 四半期純利益 | 508 |

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 項目 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年9月30日) |
|--------------------------------|---|
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 税金等調整前四半期純利益 | 577 |
| 2 減価償却費 | 2,567 |
| 3 減損損失 | 0 |
| 4 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △8 |
| 5 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | 0 |
| 6 退職給付引当金(前払年金費用を含む)の増減額(△は減少) | △26 |
| 7 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △1,051 |
| 8 受取利息及び受取配当金 | △25 |
| 9 固定資産除売却損益(△は益) | 17 |
| 10 投資有価証券評価損 | 95 |
| 11 投資有価証券売却損益(△は益) | △1 |
| 12 売上債権の増減額(△は増加) | △479 |
| 13 たな卸資産の増減額(△は増加) | 134 |
| 14 仕入債務の増減額(△は減少) | △701 |
| 15 未払消費税等の増減額(△は減少) | 12 |
| 16 その他 | 683 |
| 小計 | 1,795 |
| 17 法人税等の支払額 | △57 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,738 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 有形固定資産の取得による支出 | △1,973 |
| 2 有形固定資産の売却による収入 | 94 |
| 3 無形固定資産の取得による支出 | △144 |
| 4 投資有価証券の取得による支出 | △16 |
| 5 投資有価証券の売却による収入 | 6 |
| 6 貸付による支出 | △135 |
| 7 貸付金の回収による収入 | 6 |
| 8 利息及び配当金の受取額 | 25 |
| 9 その他 | △257 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,395 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1 自己株式の取得による支出 | △1 |
| 2 自己株式の売却による収入 | 0 |
| 3 配当金の支払額 | △651 |
| 4 利息の支払額 | △1 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △654 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | — |
| V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,312 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,213 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,900 |

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年1月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

| 種 類 | 飲料・食品 製造販売事業 | その他の事業 | 計 | 消去又は全社 | 連結 |
|---------------------------|-----------------|--------|--------|---------|--------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 50,711 | 3,842 | 54,554 | — | 54,554 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は振替高 | 0 | 2,809 | 2,809 | (2,809) | — |
| 計 | 50,712 | 6,651 | 57,363 | (2,809) | 54,554 |
| 営業費用 | 50,336 | 6,532 | 56,868 | (2,897) | 53,971 |
| 営業利益 | 375 | 119 | 495 | 87 | 583 |